# □要請番号(JL12425B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニュー ギニア	G101 青少年活動		個別	新規	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1









<u>当国で初等教</u>育に携わる隊員の取り組み(JICA PNG事務所HP)



任地の町の様子

# 【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

東ハイランド州政府

西ゴロカ小学校

3) 任地 (東ハイランド州ゴロカ郡ゴロカ市) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.0 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

西ゴロカ小学校は、東ハイランド州の州都ゴロカの西部に位置し、グレード1~8(日本の小学校1年生~中学校2年生に相当)の生徒約2,700人に基礎教育の機会を提供している大規模小学校である。パプアニューギニアの小学校では珍しく、児童の情操教育を重要視したカリキュラムを組んでおり、音楽や美術、ICTなどの授業も積極的に取り入れている。学校全体の年間予算は約2,000万円で、教職員は55名の教員と6名の事務員で構成されている。これまでにJICA海外協力隊をはじめ、海外からのボランティアを受け入れた実績は無い。任地(ゴロカ市)の様子。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

当国において英語は公用語となっているが、日常的には英語に近いピジン語や部族語など、多言語が使用されている。 英会話を通じた意思疎通には問題ないが、文章の読み書き、文章読解が出来ない生徒が多いことから、英語での文章や 文章問題の理解力の向上に貢献することが期待されている。また、初等教育で培われる基礎学力(読み・書き・四則計 算)、数や図形などの概念の理解不足が、中等教育以降にも影響を及ぼしているため、外部人材による新しい授業アイディ アの共有により、同校の教育レベルを向上させることを目的として、JICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

青少年の異文化交流促進、また、生徒が興味を持てる授業を実施し、読解力や文章力の向上を目指す。 1. グレード1〜8(日本の小学校1年生〜中学校2年生に相当) の生徒対し、英語の授業を行う(授業数、学年等は赴任後、 隊員の経験、得意分野を考慮し配属先と隊員の間で協議して決定する) 2.配属先の希望や隊員の適性に合わせ、小学校低学年レベルの算数や理科、美術、音楽、ICT、体育等の授業を実施する (未経験分野は学びながら実践で対応可能) 3.生徒や同僚教員に対して異文化理解・交流の機会を提供する先輩隊員の交流授業の様子。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室スペース(職員室)、プリンター、コピー機

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】 校長:男性50代、副校長女性50代 同僚教員:20代〜60代、55人 【活動対象者】 グレード1〜8の生徒約200人

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

英語

その他

英語(レベル:B)

# 【資格条件等】

[免許/資格等]: (教諭免許(校種・教科不問)) [学歴]: (大卒) 備考:学歴社会のため

[性別]: (男性) 備考:安全管理上の理由 [経験]: (指導経験)2年以上 備考:実際に授業を担当

するため

任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (15~30°C位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水源]: (安定)

# 【特記事項】

赴任後、現地語研修(ピジン語)を行う。任地は不定期な停電・断水がある。当国におけるJICA海外協力隊の活動の様子。

#### 【類似職種】

- 小学校教育
- ※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.